

平成 25 年 6 月 21 日

国土交通大臣 殿

## 地域型住宅ブランド化事業 適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅ブランド化事業の適用を申請します。  
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称: 三河材活用住宅「ホルツの家」

グループの名称: 穂の国家づくり協議会

平成24年度  
採択グループ番号: 01-0372-0237

(平成25年度新規グループは、採択グループ番号は必要ありません)

(グループ代表者)

代表者名: 大村 幸司 代表者印

代表者所属先: 株式会社 豊栄建設

代表者構成員番号: V-4、VI-5

代表者住所: 豊川市中野川町二丁目55番地2

電話番号: 0533854525

(グループ事務局)

事務局事業者名: 株式会社 ウッディシステム

事務局構成員番号: II-4、III-1

事務局担当者名: 石原 勝好 印

事務局郵便番号: 442-0889

事務局住所: 豊川市南大通五丁目41番地1

事務局電話番号: 0533833011

事務局FAX: 0533805320

事務局担当者E-mail: info@woodysystem.co.jp

※ 平成24年度採択グループは、平成24年度に提出された適用申請書から変更点がある場合、その変更点がかかるように(文字の色を変更する、下線を引く等)記載して下さい。

■他の様式にリンクしますので、全て正確に記載してください。

1. 地域型住宅の名称(必須)	三河材活用住宅「ホルツの家」		
2. グループの名称(必須)	穂の国家づくり協議会		
3. 地域型住宅供給対象地域(必須)	愛知県三河地域		
4. 結成年月(必須)	平成24年5月31日		
5. グループ代表者名(必須)	大村 幸司		
6. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社 豊栄建設		
7. グループ代表者の構成員番号(必須)	V-4、VI-5		
8. グループ代表者所在地(必須)	豊川市中野川町二丁目55番地2		
9. グループ代表者電話番号(必須)	0533854525		
10. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社 ウッディシステム		
11. グループ事務局の構成員番号(必須)	II-4、III-1		
12. グループ事務局担当者名(必須)	石原 勝好		
13. グループ事務局郵便番号(必須)	442-0889		
14. グループ事務局所在地(必須)	豊川市南大通五丁目41番地1		
15. グループ事務局電話番号(必須)	0533833011		
16. グループ事務局FAX番号(必須)	0533805320		
17. グループ事務局担当者E-mail(必須)	info@woodysystem.co.jp		
(構成員数) ※様式2-2の各シートからリンクする為、入力はありません。			
I. 原木供給	1		
II. 製材・集成材製造・合板製造	5		
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	1		
IV. プレカット	1		
V. 設計	7		
VI. 施工	13		
VII. 木材を扱わない流通			
VIII. I～VII以外の業種			
A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称
	三河桧、三河杉	愛知県三河地域	愛知県産材認証機構認証制度
B. 平成25年度における地域型住宅の供給予定戸数等 (必須)	地域型住宅の供給予定戸数	(左記の根拠、様式2-2に記載した実績との関係等)	
	うち長期優良住宅 200 戸	30 戸	本補助金の活用により、長期優良住宅の受注に集中的に取り組むこととし、平成24年度の実績をベースに加えて未経験構成員に1戸ずつ割り当てるとして算出。
	地域型住宅による地域材使用予定	(左記の根拠、様式2-2に記載した実績との関係等)	
	うち長期優良住宅分 2400 m <sup>3</sup>	360 m <sup>3</sup>	地域材を主要構造部の50%以上使用し、羽柄材や下地材、仕上材で3m <sup>2</sup> 以上使用する。35坪の住宅で地域材使用量を12m <sup>3</sup> /戸として算出。
C. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	施工会員全社に最低1戸を配分する。配分された戸数が少ない場合は、実績も考慮するが、あくまで先着順とする。		
D. 平成24年度の執行状況 (H24年度採択グループのみ必須)	採択戸数 注4	交付決定件数	完了実績見込み
	4 戸	4 戸	竣工済 2 戸 竣工予定 2 戸

注1)代表者の所属先及び事務局事業者名は略さず正式名で記載してください。例:株式会社○(株)×

注2)郵便番号は、ハイフンありで半角入力 例:123-4567

注3)電話番号・FAXは、ハイフンなしで半角入力 例:0123456789

注4)採択戸数は最終的な配分戸数を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト>

I. 原木供給

<様式 2-2・ I >

注1

注2

注3

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年(1月～12月)実績
I. 原木供給					構成員数:	1	地域材(丸太)供給量(m <sup>3</sup> )
23	I - 1	愛知県森林組合連合会		460-0002	名古屋市丸の内3-5-16	0529619156	40,000 m <sup>3</sup>
	I - 2						m <sup>3</sup>
	I - 3						m <sup>3</sup>
	I - 4						m <sup>3</sup>
	I - 5						m <sup>3</sup>
	I - 6						m <sup>3</sup>
	I - 7						m <sup>3</sup>
	I - 8						m <sup>3</sup>
	I - 9						m <sup>3</sup>
	I - 10						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>
	I -						m <sup>3</sup>

- 注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
- ※) 業種(I、II...)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
- ※) 業種(I、II...)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- ※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIIIに記載してください。
- ※) 国有林から原木を調達する場合など、原木供給事業者名を特定できない(グループ構成員として記載できない)が、地域材の調達手続きが明確な場合は、その旨を任意様式において説明してください。
- ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
- ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト> II. 製材・集材材製造・合板製造

<様式 2-2・II >

注1				注2		注3			
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年(1月~12月)実績		
II. 製材・集材材製造・合板製造						構成員数:	5	生産量	うち該当地域材
23	II - 1	三河材流通加工事業協同組合		441-1335	新城市富岡字東門沢90	0536245050	5,500 m <sup>3</sup>	5,500 m <sup>3</sup>	
23	II - 2	有限会社富士杉材木店		441-1325	新城市字二本松4-5	0536220548	840 m <sup>3</sup>	680 m <sup>3</sup>	
23	II - 3	丸信木材株式会社		440-0071	豊橋市北島町字北島67	0532545400	680 m <sup>3</sup>	610 m <sup>3</sup>	
23	II - 4	株式会社ウッドシステム		442-0889	豊川市南大通5-41-1	0533833011	398 m <sup>3</sup>	398 m <sup>3</sup>	
23	II - 5	株式会社千両製材所		442-0001	豊川市千両町糸宅79	0533830131	83 m <sup>3</sup>	56 m <sup>3</sup>	
	II - 6						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II - 7						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II - 8						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II - 9						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II - 10						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	II -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。  
 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)  
 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)  
 ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。  
 ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。  
 ※) Ⅰ~Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。  
 ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。  
 ※) <様式4>適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト> Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)

<様式 2-2・Ⅲ>

注1		注2			注3		平成24年(1月~12月)実績	
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	木材供給量	うち該地域材
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)					構成員数:	1	木材供給量	うち該地域材
23	Ⅲ - 1	株式会社ウッドシステム		442-0889	豊川市南大通5-41-1	0533833011	900 m <sup>3</sup>	360 m <sup>3</sup>
	Ⅲ - 2						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ - 3						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ - 4						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ - 5						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ - 6						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ - 7						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ - 8						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ - 9						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ - 10						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
	Ⅲ -						m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。  
 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)  
 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)  
 ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。  
 ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。  
 ※) Ⅰ~Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。  
 ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。  
 ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

注1		注2			注3		平成24年(1月～12月)実績	
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	プレカット戸数	うち長期優良住宅
IV. プレカット					構成員数:	1	プレカット戸数	うち長期優良住宅
23	II - 1	三河材流通加工事業協同組合		441-1335	新城市富岡字東門沢90	0536245050	290 戸	8 戸
	IV - 2						戸	戸
	IV - 3						戸	戸
	IV - 4						戸	戸
	IV - 5						戸	戸
	IV - 6						戸	戸
	IV - 7						戸	戸
	IV - 8						戸	戸
	IV - 9						戸	戸
	IV - 10						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸
	IV -						戸	戸

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。  
 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)  
 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)  
 ※) 業種(I、II・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。  
 ※) 業種(I、II・・・)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。  
 ※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。  
 ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。  
 ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト> V. 設計

<様式 2-2・V>

注1			注2		注3			平成24年(1月～12月)実績	
県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号			
V. 設計						構成員数:	7	木造住宅設計戸数	うち長期優良住宅
23	V - 1	タイコウハウス株式会社		441-8073	豊橋市大崎町字北出口53	0532259181	95 戸	3 戸	
23	V - 2	株式会社イトコー		442-0069	豊川市諏訪西町2-248	0533868887	30 戸	5 戸	
23	V - 3	株式会社戸田工務店		441-1378	新城市宮ノ後16-1	0536243030	16 戸	0 戸	
23	V - 4	株式会社豊栄建設		442-0885	豊川市中野川町2-55-2	0533854525	9 戸	1 戸	
23	V - 5	有限会社安食建設		440-0043	豊橋市朝丘町60	0532621561	7 戸	6 戸	
23	V - 6	株式会社夏目デザイン		440-0073	豊橋市湊町121	0532556341	6 戸	0 戸	
23	V - 7	渡辺建築設計事務所		442-0886	豊川市牛久保駅通4-23	0533891317	3 戸	0 戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	
	V -						戸	戸	

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。  
 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)  
 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)  
 ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。  
 ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。  
 ※) Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。  
 ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。  
 ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト> VI. 施工

注1		注2			注3		注4				注5		
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年(1月～12月)実績				補助金の活用実績	被災地に該当	
VI. 施工 (元請の年間新築住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5～10事業者程度以上)						構成員数: 13		元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅		○	○
						H24年実績		直近3年平均		H24年実績			
23	VI-1	タイコウハウス株式会社		441-8073	豊橋市大崎町字北出口53	0532259181	95戸	84戸	3戸	4戸	○		
23	VI-2	株式会社イトコー		442-0069	豊川市諏訪西町2-248	0533868887	30戸	29戸	5戸	3戸	○		
23	VI-3	株式会社戸田工務店		441-1378	新城市宮ノ後16-1	0536243030	16戸	15戸	0戸	1戸	○		
23	VI-4	有限会社萩森建設		441-8116	豊橋市高田町字高田75	0532461558	12戸	14戸	2戸	3戸	○		
23	VI-5	株式会社豊栄建設		442-0885	豊川市中野川町2-55-2	0533854525	9戸	14戸	1戸	3戸			
23	VI-6	株式会社夏目デザイン		440-0073	豊橋市湊町121	0532556341	8戸	3戸	0戸	0戸			
23	VI-7	有限会社安食建設		440-0043	豊橋市朝丘町60	0532621561	7戸	6戸	6戸	5戸	○		
23	VI-8	株式会社オオツカ		441-8033	豊橋市入船町93	0532474701	5戸	4戸	0戸	0戸			
23	VI-9	株式会社御津建		441-0321	豊川市御津町広石市場1	0533762322	4戸	4戸	0戸	0戸	○		
23	VI-10	藤城建設株式会社		441-8019	豊橋市花田町字中ノ坪11	0532314131	2戸	2戸	1戸	1戸	○		
23	VI-11	株式会社星川組		442-0844	豊川市小田測町仲松20	0533864038	1戸	1戸	0戸	0戸			
23	VI-12	株式会社千両製材所		442-0001	豊川市千両町糸宅79	0533830131	1戸	1戸	0戸	0戸	○		
23	VI-13	有限会社橋本工務店		442-0854	豊川市国府町池田21	0533873742	1戸	1戸	0戸	0戸			
	VI-						戸	戸	戸	戸			
	VI-						戸	戸	戸	戸			
	VI-						戸	戸	戸	戸			
	VI-						戸	戸	戸	戸			
	VI-						戸	戸	戸	戸			
	VI-						戸	戸	戸	戸			
	VI-						戸	戸	戸	戸			
	VI-						戸	戸	戸	戸			
	VI-						戸	戸	戸	戸			
	VI-						戸	戸	戸	戸			
	VI-						戸	戸	戸	戸			
	VI-						戸	戸	戸	戸			
	VI-						戸	戸	戸	戸			

- 注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
- 注4) 過去に地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けて下さい。
- 注5) ※「被災地」については、「施工」の事業者の主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。  
参照:内閣府HP(<http://www.bousai.go.jp/2011jyosei-tokutei.html>)
- ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
- ※) VI. 施工については、所在地は本社の情報、戸数については支社や営業所等を含む会社全体の戸数を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3カ年における1年当たりの平均を記載して下さい。
- ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- ※) Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。
- ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
- ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。







1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 三河材活用住宅「ホルツの家」	(地域型住宅供給対象地域) 愛知県三河地域
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 穂の国家づくり協議会	(結成年月) 平成24年5月31日
3. 平成24年度のグループ番号 (必須)	0 1 - 0 3 7 2 - 0 2 3 7	注1
4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み		
ア. 特徴あるブランド化の目標設定 (必須)		
【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)		
a.【地域型住宅 三河材活用住宅「ホルツの家」の取組み】 愛知県三河地域は、降雨は夏季に多く、冬季に少なく、温暖な地域であり、東海・東南海・南海地震の指定地域である。また、地域材として主にスギ人工林を保有している。これらを踏まえて、当グループにおいて供給する地域型住宅は ○東海・東南海・南海地震にも安心な地震に強い家(耐震等級2以上) ○次世代省エネ基準を満たした家(省エネルギー対策等級4) ○あいち認証材を主要構造部に50%以上使用する。		
【平成24年度の取組における課題】 三河材を使用することで地域の活性化に貢献でき、地域を知り尽くした工務店が建てることにより、住まい手に安心感を与える家づくりを目指している。しかし、ユーザーにはこの意図が伝わっていない。これは、ユーザーへのPRを構成員ごとの対応に任せていたことが原因であると考え。		
【課題解決に向けた平成25年度の取組】 平成25年度は、グループとしての広報活動をして、『三河材活用住宅「ホルツの家」』の認知度の向上に向けた取組を行うこととし、協議会内の広報委員会により、三河材を活用した地域型住宅のチラシを作り、各構成員が広報活動を行う。また、facebookを活用し、「ホルツの家」の認知度の向上と構成員間のコミュニケーションツールとして活用する。		
地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記を踏まえた地域型住宅の特徴等(性能や地域性等)における共通ルール (任意)	地震に強い家 耐震等級2以上(3を推奨)とする。 冬暖かく夏涼しい家 省エネ対策等級4とする。 光沢のある赤みと美しい目あいを持つ三河杉を現し(現段階は推奨)とする木の温もりとやすらぎを感じられる家づくり。	これらの性能を証明する書類を申請時に事務局に提出することを義務付ける。 設計図書により確認し、施工後の写真を事務局に提出してもらい確認する。
イ. 効率的で持続性のある住宅生産体制の整備 (a 必須)		
【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)		
a.【住宅生産の合理化・効率化に資する取組みとその供給体制を安定して長期にわたり維持できる体制について】 ○地域材に関しては、三河材流通加工事業協同組合(ホルツ三河)にて原木供給、製材、プレカットまで1か所で一貫した体制のもと合理的かつ効率的に供給できる。 ○地域材以外の資材に関しては、特に共通ルールは設けておらず、各構成員の判断に任せていた。		
【平成24年度の取組における課題】 三河材加工事業協同組合のおかげで、流通の合理化と物流が短くスムーズであり、グループに貢献している。 その他の建材に関しては、特に共通ルールを設けておらず、今後の課題である。		
【課題解決に向けて平成25年度の取組み】 建材に関しては、建材メーカーや流通問屋と連携し、共通部材を使用することによりコストダウンを図る。		
b.【住宅生産におけるグループの信頼向上に資する取組み】 ○第三者機関による検査を受け証明書を添付する。 ○知識や技術力、経営力向上のための研修会を開催する。 ○三河材加工事業協同組合での原木供給・製材・プレカットの生産現場をお施主様に公開する。 ○魅せる現場づくりにするため、整理・整頓・清掃を徹底する。		
【平成24年度の取組みにおける平成25年度の取組み】 研修会は不定期にしか行えなかったが、今年度は年間スケジュールに組み込む。 三河材流通加工事業協同組合の生産現場は一部の構成員にしか利用されなかった。今年度は義務化する。 お施主様への施工写真の公開は一部の構成員で行っていたが、今後は全施工会員が管理できるようにし、グループ間で共有することも検討する。		
地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記の住宅生産の合理化・効率化に資する取組、安定供給の長期維持体制、グループの信頼向上に資する取組における共通ルール (任意)	グループ内の共通仕様書作成を作成する。また標準見積書の作成を検討する。 三河材流通加工事業協同組合を駆体のショールームと位置づけ、研修会や商談に活用する。	原則、施工中と完成現場は全て構成員に公開する。 お施主様がホルツ三河を見学することを義務付け事務局にてチェックする。

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。

※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整し、<様式3-1>は2枚以内として下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 三河材活用住宅「ホルツの家」	(地域型住宅供給対象地域) 愛知県三河地域
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 穂の国家づくり協議会	(結成年月) 平成24年5月31日
3. 平成24年度のグループ番号 (必須)	0 1 - 0 3 7 2 - 0 2 3 7	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a. 地域型住宅の長寿命化に向けて、住宅履歴情報の管理と維持管理計画書の策定と点検の実施をする。  
 ○協議会内に維持管理委員会を設置する。  
 ○グループ共通の維持管理計画書の策定をし、点検時期を明文化する。(1年、3年、5年、10年、20年、30年)  
 ○維持管理委員会による講習会の開催をする。

【平成24年度の実績】  
 グループとしての住宅履歴情報の管理方針がまとまっていなかったため、補助金を申請した構成員の独自の管理になっていた。

【課題解決に向けて平成25年度の実績】  
 グループとして、住宅履歴情報の管理と維持管理に対する方針の統一を検討する。

b. 該当なし

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの長期にわたる住宅維持管理体制における共通ルール (任意)	グループ共通の維持管理計画書を使用し、メンテナンスの実施と報告を義務付ける。	維持管理計画書の提出とメンテナンスの実施報告書の提出を義務付ける。
住宅履歴情報の保存方法 (任意)	施工会員及び事務局において住宅履歴情報を管理する。	管理する住宅履歴情報の写しとデータを添付する。

エ. グループの技術力の向上 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a. 当協議会には長期優良住宅の未経験の構成員が含まれている。その対応として、経験者による研修会を開催する。  
 ○地域型住宅施工現場において、施工研修会の実施。  
 ○知識や技術力向上のための研修会の実施。

【平成24年度の実績】  
 長期優良住宅の未経験の構成員1社が契約できた。設計グループによって構造計算および長期優良住宅の申請のサポートを行ったが、工程的に時間がかかりすぎた。

【課題解決に向けた平成25年度の実績】  
 経験者による未経験者のための設計・施工等に関する研修会の実施をする。

b. 【グループで新たな技術等の導入・開発に関して行っている取組み】  
 特に具体的な取組みはしていなかった。

【平成24年度の課題と平成25年度の実績】  
 通し柱における断面欠損において、一部構成員が5寸柱にする対応をしていたが、仕口を接合金物で対応することも推奨し、それに伴いスギ、ヒノキの集成材の活用も検討する。

また、長期優良住宅だけでなく、本補助事業以外の取組みとして、住宅の省エネ基準、フラット35、低炭素住宅等への対応するために、グループ内で研究し、必要に応じて新たな技術等の導入を検討する。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの技術力の向上における共通ルール (任意)	長期優良住宅をはじめ研修会への参加を義務付ける。	事務局により勉強会、研修会の参加状況を管理する。

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。

※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 三河材活用住宅「ホルツの家」	(地域型住宅供給対象地域) 愛知県三河地域
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 穂の国家づくり協議会	(結成年月) 平成24年5月31日
3. 平成24年度のグループ番号(必須)	0 1 - 0 3 7 2 - 0 2 3	7 注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

オ. 地域産業の活性化(a, 必須)

【平成25年度における対応方針】(平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a. 地域型住宅『三河材活用住宅「ホルツの家」』における地域材の共通ルール

- 地域材はあいち認証材とする。
- 主要構造部(柱、梁、桁、土台)の50%以上に、三河材を使用し、羽柄材や下地材、仕上材のうち、三河材を3㎡以上使用する。

【平成24年度における取り組み】

平成24年度は配当戸数が少なかったため、横架材として使用する三河材の調達に問題はなかった。

【課題解決に向けた平成25年度の取組み】

施工会員に最低1戸以上配分するために必要となる三河材を安定供給するために、原木供給者である三河材流通加工工業協同組合の原木担当である愛知県森林組合連合会と安定供給に関する協定を結ぶ。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材利用に関する共通ルール(必須)	あいち認証材を主要構造部(柱、桁、梁、土台)の50%以上使用する。	木拾い表とあいち認証材の出荷伝票、積算書を添付する。

b.【使用する地域材情報のグループ構成員による共有方法】

地域材の供給グループである三河材流通工業協同組合(ホルツ三河)と事務局(ホルツ三河組員)との間で、地域材の在庫量や需給予測等の情報を共有し、適宜構成員にメール等で連絡している。

【平成24年度の課題と平成25年度の取組】

平成24年度は補助金申請した構成員のみに情報を伝えていたが、平成25年度は全構成員が情報を共有できる体制にするために、face book等を活用し、情報を共有する。ITに不慣れな構成員については、事務局が中心となって個別訪問などにより指導する。

c.【地場産業(瓦、畳、襖等)・地場産業材等の積極的な活用】

地元の伝統的素材の活用については、特に共通ルールは設けておらず、各構成員の判断に任せていた。

平成25年度は三州瓦の採用と景観への配慮を検討する。

d. 該当なし

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材情報の共有、地場産業等の積極的活用、街並みガイドラインに関する共通ルール(任意)	昨年立ち上げたfacebookページにて、地域材の情報を始め、構成員間の情報交換の場とする。	事務局によりfacebookページを毎日チェックする。

その他(任意)

【平成25年度における対応方針】(平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

【補足】構成員の連携

○当グループは三河材流通加工工業協同組合(ホルツ三河)を中心としたグループ構成であり、ホルツ三河は流通事業部(原木)、製材事業部、プレカット事業部の3部門で構成されている。ホルツ三河において、原木の供給、製材、プレカット加工まで一貫した体制のもと、効率的かつ合理的に地域材(三河材)の供給ができる。また、流通過程の簡略化でコスト削減にもなるし、材料の移動が無くなるため、CO<sub>2</sub>削減の面でも環境にやさしい。

【平成24年度の課題】

上記の強みをエンドユーザーに伝えきれていなかった。構成員自体もまだ施設を見学していきなく、強みを理解できていない会員もいた。

【平成25年度の取組み】

まず、構成員全社にホルツ三河の見学会を行い、当協議会の方針を理解してもらう。また、施工会員の見込み客の方にもホルツ三河の施設を見学してもらい、受注のサポートの一役を担わせる。

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。

※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

※) グループの取組に関する補足説明は、様式3-3の「その他」の欄に記載してください。